

栃木県産業技術センター等電力需給仕様書

この仕様書は、栃木県が栃木県産業技術センター等で使用する電力の需給について、必要な事項を定めたものである。

1 概要

- (1) 納入場所 宇都宮市ゆいの杜1丁目5番20号 とちぎ産業創造プラザ内
栃木県産業技術センター等
- (2) 業種及び用途 官公署（事務所及び研究所）

2 仕様

- (1) 供給電気方式等
 - ア 供給電気方式 交流3相3線式
 - イ 供給電圧（標準電圧） 6,000ボルト
 - ウ 計量電圧（標準電圧） 6,000ボルト
 - エ 標準周波数 50ヘルツ
 - オ 受電方式 1回線受電
 - カ 非常用自家発電設備 有（375kVA×1台）
 - キ 蓄熱式負荷設備 無
- (2) 契約電力及び使用見込電力量等
 - ア 契約電力 560kW
(契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、計量器により計測される値が原則としてこれを超えないものとする。)
 - イ 使用予定電力量 2,138,000kWh（月別使用予定量は別紙のとおり）
- (3) 需給開始日及び契約期間
令和8（2026）年4月1日（水）から令和9（2027）年3月31日（水）まで
- (4) 電力量等の検針
 - ア 自動検針装置 有
 - イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針
 - ウ 計量器の構成 電力需給用複合計器（通信機能付精密級）
- (5) 需給地点
需要場所における東京電力パワーグリッド株式会社の施設した供給用配電箱内の東京電力パワーグリッド株式会社の母線と栃木県の施設した地絡遮断装置(UGS)の電源側接続点
- (6) 電気工作物の財産分界点
需給地点に同じ
- (7) 保安上の責任分界点
需給地点に同じ

3 その他

- (1) 力率は、契約期間中100%を保持する予定である。
- (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。
- (3) 太陽光発電設備(太陽電池定格出力34.56kW)を有している。
- (4) 電力量料金について燃料調整を行う場合には、調整を行う期間及び燃料日調整単価について、あらかじめ甲に通知することとする。

なお、入札価格の算定にあたっては、力率は100%とし力率割引割増しを考慮し、燃料費調整額、市場価格調整、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金は考慮しないこと。

- (5) 力率の変動及び電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく賦課金、その他の要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の条件については、当該地域を管轄するみなし小売電気事業者が定める電気需給約款の供給条件によるものとし、これにより難しい場合は協議するものとする。
- (6) 今回の契約を実行するため、新たに発生する設備の改造に必要な費用は、受注者の負担とする。また、当該改造のために必要な作業は、発注者の業務に支障を及ぼさない範囲で行われなければならない。
- (7) 年度途中で消費税率の変更があった場合は、税抜き価格に変更後の消費税率を乗じた金額を契約単価とする。